



5年連続！令和元年度「東京都スポーツ推進モデル企業」に決定！
～5年連続の認定により、唯一の「殿堂入り」～

2020年3月17日

MS&ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、今般、東京都より、5年連続で「東京都スポーツ推進モデル企業」の認定を受け、同時に、『殿堂入り』の栄誉を受けることとなりましたので、お知らせいたします。

1. 取り組みの経緯

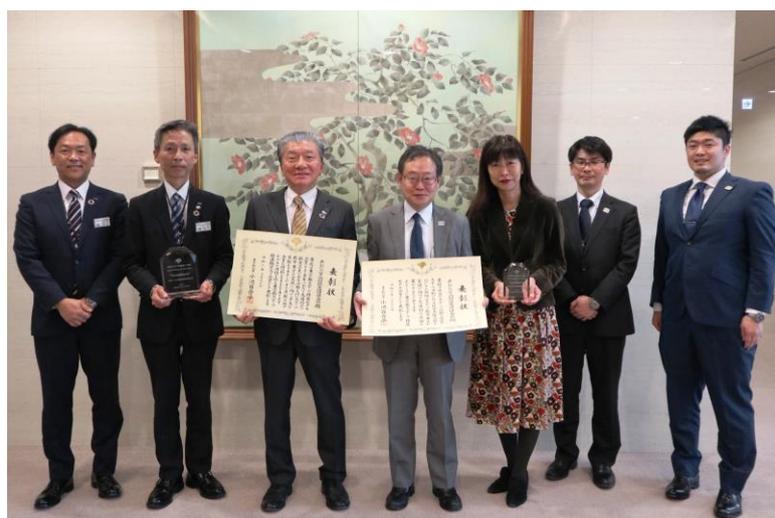
当社は、2006年に(一社)日本車椅子バスケットボール連盟日本代表の公式スポンサー契約を締結し、以来、2014年に(公財)日本障がい者スポーツ協会の公式パートナー契約、2016年に(一社)日本身体障がい者水泳連盟のオフィシャルスポンサー契約を締結する等、障がい者スポーツ支援に取り組んできました。また2015年よりアスリート雇用を開始し、現在では障がいの有無に関わらずアスリート・障がい者アスリート19名を雇用しています。

2019年4月にはプロランナー川内優輝選手と所属契約を締結し、マラソンを通じて日本全国を盛り上げ、地域貢献につなげることを目的に、川内選手と当社が共同で取り組む全国行脚プロジェクト「マラソンキャラバン」を新たに開始しました。

2. 東京都スポーツ推進モデル企業の認定・殿堂入りについて

東京都では、従業員のスポーツ活動の促進に向けた取り組みやスポーツ分野における支援を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」に認定しており、2019年度は374社を認定しました。この中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みをしている企業等を「東京都スポーツ推進モデル企業」として選定、表彰しています。認定された企業は、認定証と認定ステッカーの交付を受け、東京都のホームページにて社名等が公表されます。本制度は2015年度に開始され、今回が5回目となります。

当社は本制度創設以来、5年連続で認定された唯一の企業となります。これにより、東京都より『殿堂入り』の栄誉を頂戴することとなりました。



3月17日に東京都 オリンピック・パラリンピック準備局 中澤基行理事らが当社に来社され、「東京都スポーツ推進モデル企業認定」「東京都スポーツ推進モデル企業認定殿堂入り」表彰状をいただきました

3. モデル企業に認定された主な理由

当社では「観て、感じて、考える」をスローガンとした社員による大会応援、アスリート雇用・教育、全国自治体と連携した活動などを通じて得た多くの知見を現在の取り組みにつなげ、継続しています。

これまでの活動に対する評価に加え、以下の新たな取り組みが今回の認定につながりました。

- (1) 川内優輝選手と所属契約を締結、「マラソンキャラバン」を全国展開
- (2) 東京都教員研修にて「障がい者スポーツカリキュラム」を実施
- (3) 海外現地法人によるパラスポーツ大会の応援
- (4) 東京都小中学校でのパラスポーツ体験授業

当社は、「明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする『特色ある個性豊かな会社』」を目指し、全社を挙げてスポーツ振興・障がい者スポーツ支援に取り組んでいます。

今後も全国であらゆるスポーツ振興・障がい者スポーツ支援の取り組みを行っていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

